

私が起こしたい変化

(原文)

遠竹 雛実 (12 歳)

日本<カナダ在住>

バンクーバー補習授業校

自然。これほど私に身近で大切なものはないだろう。しかし年々、自然破かいが進んでいることは明らかだ。それが私たちの生活にどのようなえいきょうを与えるのか、私たちの住む地球はどうなっていくのか、そんなことを考えると、私の胸がぎゅっとしめつけられる。

私たちは自然の一部だと思う。だから自然にふれるといやされる。iPad をいじるのが大好きな私でも、キャンプで Wi-Fi の届かない島へ行くと、不思議といやされ、五感がびん感になる。普段は車の音などで聞こえない風や波の音、小鳥の鳴き声が聞こえ、草のにおいや木の香りを感じ、空にはたくさん星が散らばり、私も自然の一部なんだと感ずることが出来る。そんな環境の中にいると世の中の争いがなくなるのではないかとさえ思える。自然にふれると、不便さの中にも心地よさを感じるから不思議だ。

ではなぜ、私たちは自然を破かいしてしまうのか、私なりに考えてみた。一番の理由、それは便利さの追求だろう。私たちは少しでも生活を便利にしていこうとする。例えば、日本は、電化製品やおもちゃ、生活雑貨など、種類が豊富だが、カナダよりも速いペースでどんどん進化している。それはとても便利なことだが、その結果、まだ使える物をすててしまったり、必要以上に物があふれ、ゴミが増えていくのではないかと思う。生活が便利になればなるほど、自然は失われていくのだ。

私は小さい頃からカナダに住んでいる。カナダと日本の違いも、それぞれの良さも私なりに感じている。私は日本に帰るといつも、人々が忙しく、イライラしているように感じる。それを象ちょうするかのよう、人工的な光や音がピカピカかがやき、車の音や、どよんとした空気が息苦しく感ずることがある。一方で、日本はなんて便利で快適なんだろうと思う。だが、この便利さを追求しすぎるにより、自然破かいが世界中で起こっていることも事実だ。私たちは少しでも生活を便利にしたいと思、心の豊かさよりも、お金の豊かさを選んでいるとしたら、これから先、どうなっていくのだろうか。私たち人間に本当に必要なのは、「心の豊かさ」と「お金の豊かさ」のどちらなのか、私たちはしっかり考えて今を生活しているのだろうか。

人間は、自然と共に生きていくべきだと私は思。一度破かいされた自然は元には戻せない。そうだとしたら、これ以上自然を破かいしないために、私たちに何ができるのか。それは、便利さを求めすぎないことではないかと思う。カナダは日本に比べると不便だと思う。でも、カナダでは人々が十分幸せ

に暮らしている。便利じゃなくても幸せで楽しく暮らせるのだ。そう気づけたのも、カナダと日本の両方で暮らしている経験があるからこそだ。そして、それに気づけたからこそ、便利さばかりを追求し続ける今の世の中を、私は変えたいと思っている。便利であることは楽しいけれど、その代わりにとても大切なものを失っていることを、また、便利さを追求しなくても楽しく幸せに感じられることを、私たちは心から認識しなければいけないのではないだろうか。自然破かいをこれ以上進めないためにも。

私は今、学校の授業で宇宙について学んでいる。まだまだわからないことだらけの世界だが、地球もその一部であり、宇宙から見た地球は、こんなにも美しいのに、地上では、さまざまな変化が起きている。世の中が便利になればなるほど、失っていくものがたくさんあるとすれば、必要以上のことはしない、求めない意識が大事なのではないかと私は思う。一人一人の意識が変わり、努力をすれば何かが変わっていくことを私は信じている。